

大崎町 生ごみ資源活用のとりくみ



町のごみ全体の
6割以上を占める
生ごみ・草木

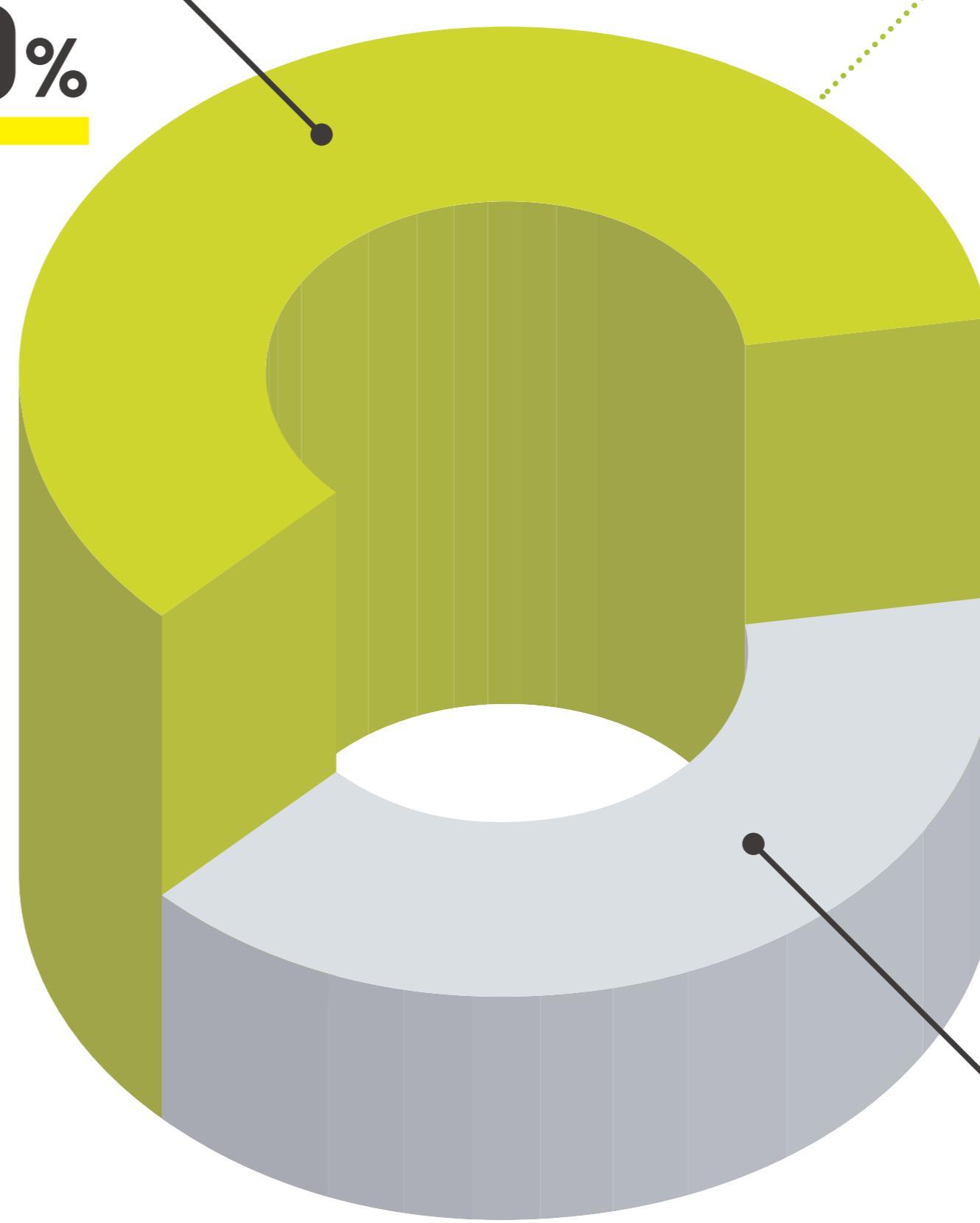


自然の土着菌の
力を利用
堆肥化

大崎システムでは、ごみの約6割を占める生ごみや草木などの有機物を100%堆肥化。「おかえり環ちゃん」として町内で活用され、地域の資源循環を支えています。この堆肥で育てた菜の花から菜種油をつくり、学校給食や燃料として利用する「菜の花エコプロジェクト」により、環境と地域がつながる持続可能な循環を実現しています。

生ごみ・草木

約60%



Point

大崎町には
焼却炉が無く、
可燃ごみは全て
埋め立て処分
されていました。

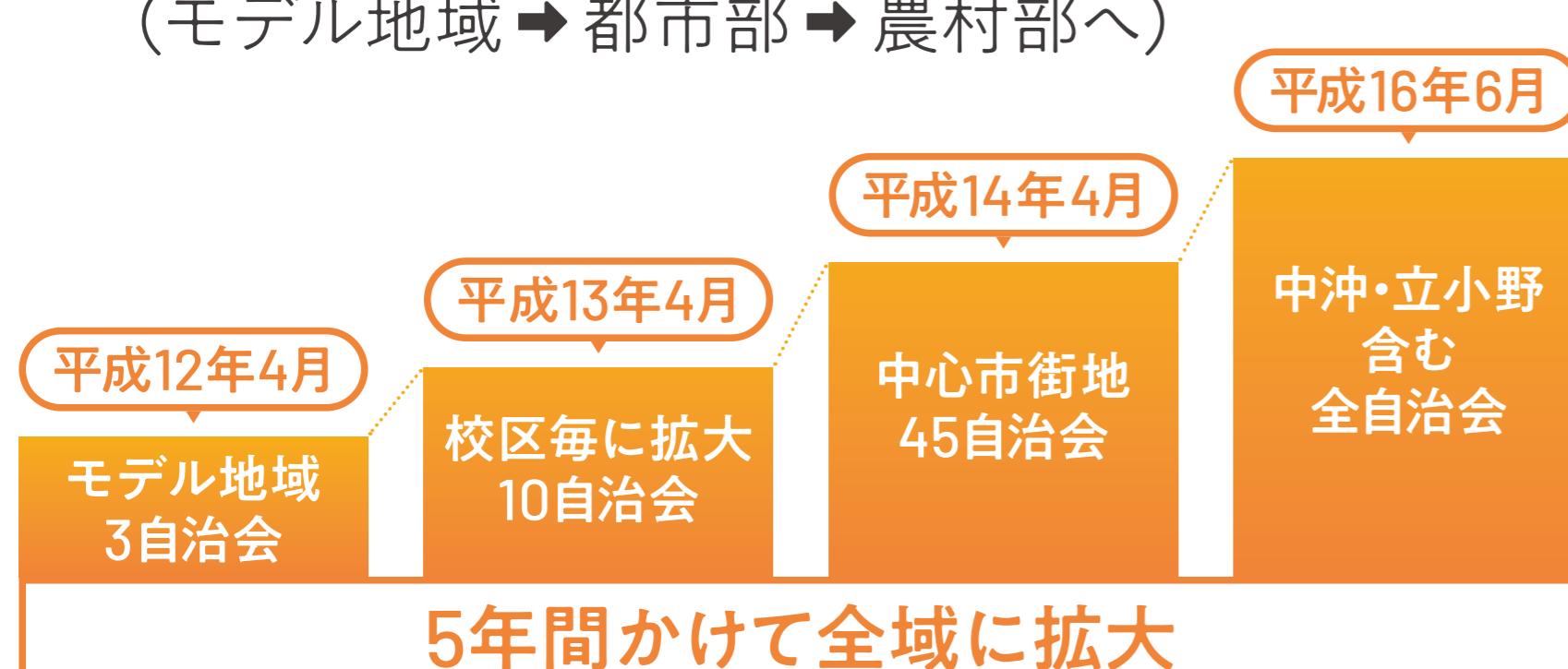


資源ごみ及び
一般ごみ
約40%

生ごみ分別収集の歴史といま

平成12年／2000年

- 処分場への生ごみ持ち込みを制限
- 生ごみを大切な資源として活用
- 出来上がった堆肥で安心・安全な作物を栽培
- 協力自治会を地域別・段階的に拡大
(モデル地域→都市部→農村部へ)



令和7年／2025年

- 回収拠点数：町内205か所(156自治会)
- 回収容器：60Lバケツ×485個
- 回収頻度：週3回
- 時期に応じて回収頻度・バケツの数を増減して対応
- 家庭用分別バケツを町窓口にて販売
- ごみ減量化の理念に基づき、自己処理の推進として家庭用生ごみ処理機の利用を推奨



生ごみが堆肥になるまで

搬入・破碎

一次発酵

ふるいにかける

二次発酵

完成!

生ごみ… 3t/日

草木…… 3t/日

1ピット… 18t/3日分

分解
期間

約1ヶ月

5日ごとに散水・切り返し

発酵
方法

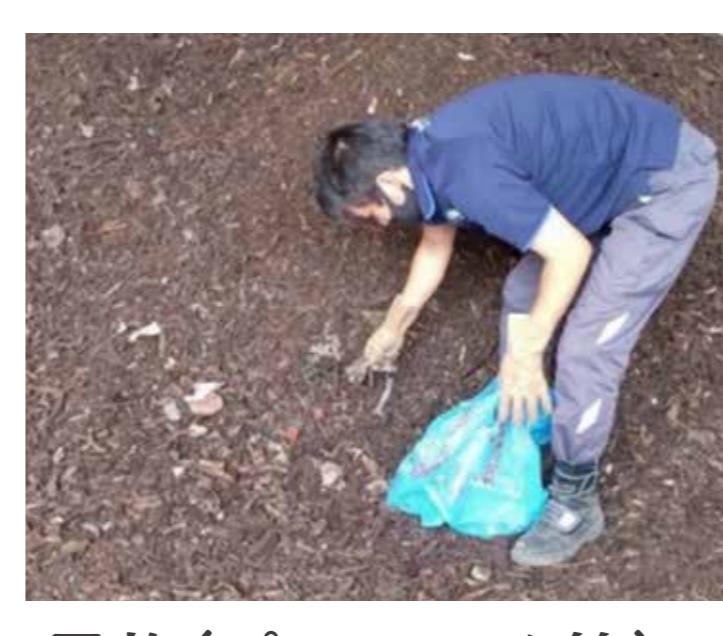
好気性発酵

水・空気・生ごみを攪拌

発酵
温度

70~90°C

※植物の種55度以上、虫の卵40度以上、カビ60度以上で死滅します。



異物(プラスチック等)は
手作業で除去

Point

切り返しを4~5ヶ月
程度繰り返す

Point

最終的に10分の1
程度に減量

Point

含水率を段階的に
細かく調整

搬入から二次発酵完了まで

6か月



大崎町オリジナル堆肥
「おかえり環ちゃん」

大崎町の生ごみからできた堆肥

“おかえり環ちゃん”

土を育てることにこだわった、
環境にやさしい完熟堆肥です。

「おかえり環ちゃん」は有機物をしっかり発酵・分解させ、通気性・水もち・水はけの良い土づくりをサポートします。化成肥料に頼りすぎてバランスを崩した土をリセットし、自然の力で息づく土へとよみがえらせます。発芽試験98%（日本土壤協会分析）と確かな品質。においが少なく、すぐに使える完熟タイプで、どんな野菜にも使いやすい堆肥です。



5kg入り

税込 100円

15kg入り

税込 300円

バラ売り

税込 5円/kg

おかえり環ちゃんを活用した 有機野菜の栽培

学校給食でも
活用されて
います

ななくさ農園

生ごみの堆肥化を実践するため、そおりサイクルセンターの農業部門として創設されました。

ここでは、センターでつくられた完熟堆肥「おかえり環ちゃん」の約8割を使用。

堆肥で土を育て、化学肥料に頼らずに有機JAS認証の有機野菜を栽培しています。

地域で生まれた資源を地域に還す、循環型農業を実践しています。



主な栽培作物

ごぼう、さつまいも、にんにく
かぼちゃ、深ネギ、人参
大麦、大根



菜の花エコプロジェクトとは？

ごみを出さない。
資源を循環させるまちづくりへ。

- 家庭・学校給食で利用（地産地消・環境学習）
- 廃食油を燃料・エコ石けんなどへ再利用
- 堆肥で菜の花を育て、菜種から油を製品化
(商品名:ヤッタネ! 菜ッタネ!)

